＜様式１＞

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）実施計画書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 校　　名 |  | 校 長 名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 受講者名 |  | 受講者番号 |  |
| 教職１年目を終えての成果と課題 | 教職２年目の研修課題 |
| (1) 授業を構想する力について(2) 授業を展開する力について(3) 児童生徒を理解する力について | (1) 授業を構想する力について(2) 授業を展開する力について(3) 児童生徒を理解する力について |
| 研究授業実施計画 |
| 校内研究授業Ⅰ | 実施予定日実施教科等 | 月　　日　(　　　　　) | 校内研究授業Ⅱ | 実施予定日実施教科等 | 月　　日　(　　　　　) |
| 選択型研修受講計画　※一つ選択する |
| ① 校内研究授業Ⅲ② 香川の教育づくり発表会に半日以上参加③ 県教育センター研究発表会に参加④ NITS動画教材の「校内研修シリーズ」の受講 | 選択する研修（①～④） |  |

○　県教育センターへ提出する前に管理職に指導を得る。

○　１ページを超える場合は、両面印刷で、１枚にまとめること。（提出期限　令和６年５月24日）

＜様式１＞記入例

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）実施計画書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 校名 | ○○市立△△小（中）学校 | 校 長 名 | ○　○　　○　○年度当初に送付された研修の開催についての通知で周知した受講者番号を記入する。 |
| 受講者名 | 　　○　○　○　○ | 受講者番号 |  |
| 教職１年目を終えての成果と課題 | 教職２年目の研修課題 |
| (1) 授業を構想する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(2)　授業を展開する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)　児童生徒を理解する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・※　手引ｐ１に記された「教職１年経験者研修で目指す教科指導の三つの力」を参考に、昨年度の取り組みを振り返りながら自己を分析し、成果および課題を記載する。 | (1) 授業を構想する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(2)　授業を展開する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)　児童生徒を理解する力について　○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・※　校長等の指導・助言のもと、１年間の研修計画となる実施計画案を完成させる。　　また、研究授業実施計画及び選択型研修受講計画についても記載する。　　**（校内研究授業Ⅰ、Ⅱのうち、１回は教科（道徳科以外）、もう１回は道徳科）**※　「教職１年目を終えての成果と課題」で挙げた課題に対し、どのように研修を進めるか、具体的な手立ても含めて記載する。　※　手引ｐ１に記された「教職１年経験者研修で目指す教科指導の三つの力」について、自己の教科指導力向上に資する研修課題をそれぞれ設定する。 |
| 研究授業実施計画 |
| 校内研究授業Ⅰ | 実施予定日実施教科等 | ○ 月 △日( 教 科 名 ) | 校内研究授業Ⅱ | 実施予定日実施教科等 | ○ 月 □日( 教 科 名 ) |
| 選択型研修受講計画　※一つ選択する |
| ① 校内研究授業Ⅲ② 香川の教育づくり発表会に半日以上参加③ 県教育センター研究発表会に参加④ NITS動画教材の「校内研修シリーズ」の受講 | 選択する研修（①～④） | ① |

○　県教育センターへ提出する前に管理職に指導を得る。

○　１ページを超える場合は、両面印刷で、１枚にまとめること。（提出期限　令和６年５月24日）

＜様式２＞

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）

校内研究授業実施報告書（　　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 香川県教育センター所長　殿 | 令和 　 年 月 日提出 | 教科名 |  |
| 校名 |  |
| 校長名 | 　 |
| 受講者名 |  | 受講者番号 |  |
| 実施日時 |  令和　 　年　 　月　 　日（ 　）　　　：　　～　　： |
| 研修等名 |  |
| 参観者数 |  　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| 研修課題 |  |
| 指導者名 | 職名 |  | 氏名 |  |
| 指導の概要 | ※　**教科の場合は、報告書又は指導案にICT活用に関わる文言を記入すること。** |

○　県教育センターへ提出する前に管理職に指導を得る。

○　**授業の様子が分かる資料（学習指導案は必須）を添付し**、県教育センターへ、１部提出すること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（提出期限　校内研究授業実施後２週間以内）

＜様式２＞記入例

Ⅰ又はⅡ、もしくはⅢを記入

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）

※　研究授業の指導は、所属校の校長または教頭が行う。なお、校内に適当な教員がいる場合は、校長の判断で指導者を任命することができる。

校内研究授業実施報告書（　Ⅰ　）

教育事務所が行う学校訪問の授業とは兼ねられない。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 香川県教育センター所長　殿 | 令和　○ 年 ○ 月 ○ 日提出 | 教科名 | * ○
 |
| 校名 | ○○市立△△小（中）学校 |
| 校長名 | ○　○　○　○　　　　　年度当初に送付された研修の開催についての通知で周知した受講者番号を記入する。 |
| 受講者名 | ○　○　○　○ | 受講者番号 | 　　〇〇 |
| 実施日時 |  令和　 　年　 　月　 　日（ 　）　　　：　　～　　： |
| 研修等名 | （例）令和６年度教職１年経験者研修（小・中）に係る校内研究授業 |
| 参観者数 |  　　　５　　　　　名 |
| 研修課題 | （例）主体的に課題を解決しようとする児童への支援の在り方 |
| 指導者名 | 職名 | * △
 | 氏名 | △△　　　△△ |
| 　指導の概要 | 【良かった点】・導入で、事前アンケート結果を提示し、児童に課題意識をしっかりもたせた。・グループ学習で全員が発言できるよう進行表を用意していた。・アプリのノート機能やグループワーク機能を活用したことにより、グループでの話し合いがスムーズに進み、考えを共有しやすくなった。ICT活用に関わる文言を記入　【改善点】・児童の発言を板書に残すことができなかったため、振り返りに活用することができず、振り返りに深まりがなかった。めあてにせまる発言を確実に板書し、振り返りの前には、板書と児童の言葉を使ってまとめを行う。・児童の考えを深める時間を確保できなかったので、発問を精選し、教師の発言を減らす。 |

○　県教育センターへ提出する前に管理職に指導を得る。

○　**授業の様子が分かる資料（学習指導案は必須）を添付し**、県教育センターへ、１部提出すること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（提出期限　校内研究授業実施後２週間以内）

＜様式３＞

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）

選択型研修受講報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 香川県教育センター所長　殿 | 校名 |  |
| 校長名 | 　　　　　 |
| 受講者名 |  | 受講者番号 |  |
| 受　講　日 | 令和　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　　　 |
| 選択研修（番号に〇をつける） | ② 香川の教育づくり発表会③ 県教育センター研究発表会④ NITS動画教材の「校内研修シリーズ」　　　教材名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　教材名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 受講後の感想等 |  |

○　県教育センターへ提出する前に管理職に指導を得る。

○　県教育センターへ、１部提出すること。（提出期限　選択型研修受講後２週間以内）

※　「受講後の感想等」には、自己課題について参考となった点を含む内容を記載すること。

＜様式４＞

令和６年度　教職１年経験者研修（小・中）実施報告書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 校 名 |  | 校 長 名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 受講者名 |  | 受講者番号 |  |
| 回 | 実施日 | 研修会場 | 主な研修内容 |
| 第１回 | ４月25日(木) | 県教育センター | １年間の研修課題設定 |
| 第２回 | 月　 日( ) | 所属校 | 校内研究授業Ⅰ（○学年・○○科・『単元名等』） |
| 第３回 | 月　 日( ) | 所属校 | 校内研究授業Ⅱ（○学年・○○科・『単元名等』） |
| 第４回 | 月　 日( ) | 各実施会場等 | ① 校内研究授業Ⅲ② 香川の教育づくり発表会に半日以上参加③ 県教育センター研究発表会に参加④ NITS動画教材の「校内研修シリーズ」の受講 |
| 第５回 | １月28日(火) | 県教育センター | 教科指導力向上に関する成果と今後の課題 |
| 教科指導力向上に関する成果と今後の課題 |
| （１）成果（２）課題 |

○　提出する前に管理職に指導を得る。

○　第１回～第５回の研修を踏まえた上で、成果と課題についてまとめること。

○　上記項目以外は自由。２ページでまとめ、提出時は両面印刷で１枚にすること。

（提出期限　令和７年２月20日）

 授　業　評　価　シ　ー　ト

＜様式例５＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 観点 | 評 価 項 目 | 評価４：よくできている　　　　３：できている２：あまりできていない　　１：できていない | 良かった点・改善点等(コメント欄) |
| 授業を構想する力 | ①　単元のねらいや目標を的確にとらえた学習課題（学習問題）が設定されているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ②　児童生徒の意識や思考に沿った学習過程がつくられているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ③　課題解決に向けた言語活動や思考・判断・表現活動の時間が確実に設けられているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ④　授業内容に適した学習形態が工夫されているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ⑤　児童生徒の理解を助ける構造化された板書が計画されているか。 | 4　3　2　1 |  |
| 授業を展開する力 | ①　教師の表情や話し方に気を配り、説明の仕方が工夫されているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ②　計画的・意図的、さらに状況に応じて、適切な発問や助言が行われているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ③　意図的な指名が行われているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ④　見やすい文字、チョークの色使い等を心がけ、授業の流れが見える板書が行われているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ⑤　教材・教具・ＩＣＴ等が適切に活用されているか。 | 4　3　2　1 |  |
| 児童生徒を理解する力 | ①　児童生徒の発達の段階や実態を十分に把握した上で、学習過程や学習形態が考えられているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ②　児童生徒のつまずきを予想した上で、指導方法や支援の手立てが考えられているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ③　児童生徒の発言や考えを適切に取り上げて、柔軟に授業が進められているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ④　授業中に机間指導やノート指導が、効果的に行われているか。 | 4　3　2　1 |  |
| ⑤　形成的評価を適切に行い、個に応じた指導が行われているか。 | 4　3　2　1 |  |

※　授業者は、授業前にこのシートを参観者に配布し、評価とコメントを記入してもらう。

※　学校独自の様式も可

授業アンケート

＜様式例６＞

このアンケートは、よりよい授業にしていくためのものです。今日の授業を振り返って、以下の質問に答えてください。

１　あなたの今日の学習について

|  |  |
| --- | --- |
| ①　めあて（目標）をしっかりともち、進んで学習活動に取り組んだ。 |  そう思う すこし思う　 あまり思わない　全く思わない４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ②　分かったこと、できるようになったことがある。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ③　進んで質問や発表をしたり、話し合ったりした。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ④　先生の話や友達の意見をよく聞いた。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ⑤　ノートやワークシートに自分や友達の考え等をしっかり書けた。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |

２　今日の授業について

|  |  |
| --- | --- |
| ①　今日の学習のめあて（目標）がはっきりしていた。 | そう思う すこし思う　 あまり思わない　全く思わない４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ②　授業中に配布・提示した資料やワークシート等は、あなたの学習に役立った。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ③　授業中の先生の話し方は、はっきりしていて聞き取りやすく、分かりやすかった。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ④　分からないことがあった時に、先生は質問に答えたり、教えてくれたりした。（又はそのような雰囲気があった。） | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ⑤　意見を発表する、話し合う、試してみる、書く等の活動の時間が十分あった。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| ⑥　黒板に書いたことは、見やすく整理されていて分かりやすかった。 | ４ 　　３ 　　２ 　　１ |
| 感想を自由に書いてください |

３　今後の授業や先生への要望があれば書いてください

|  |
| --- |
|  |

※　学校独自の様式も可